

JA 金沢中央をご利用の皆さまへ

いつもありがとうございます。新たに組合員になっていただいた方、既に組合員資格を有する方、青壮年部部員など、JA 金沢中央を利用されるすべての皆さまに向け、改めて JA について説明します。

0501～

1. JA について

① JA とは



日本の農業協同組合は江戸時代頃にできたと言われています。太平洋戦争時には農業生産物を一元的に集約する目的で、「農業会」という統制団体に改組されました。そして戦後 1948 年、既存の「農業会」を改組する形で今の農協(JA)が生まれました。1992 年 4 月からは「農協マーク」に代わり、「JA」の名称や「JA マーク」が使用開始に。ちなみに「JA」は「Japan Agricultural Cooperatives」の略称です。

『相互扶助の精神のもとに農家の営農と生活を守り高め、よりよい社会を築くことを目的に組織された協同組合』として、今日の JA は存在します。その目的を実現するために、JA では「食と農」「くらし」に根差し、農業関連事業はもちろん信用・共済事業など多岐にわたる「総合事業」を行っています。

② 協同組合と株式会社の違い

	協同組合	株式会社
目的	利潤を追求せず、組合員の生産と生活を向上させる	利潤の追求
組織者	組合員	投資家、法人(株主)
事業／利用者	事業は根拠法で限定 ／利用者は組合員	事業は限定されない ／利用者は不特定多数の顧客
運営者	組合員 (組織者と利用者と運営者が同一)	株主代理人として専門経営者
運営方法	1 人 1 票制 (生産力や資本金に関わらず平等)	1 株 1 票制 (株を多く持っている人が影響力を持つ)

③ JA の正組合員と准組合員

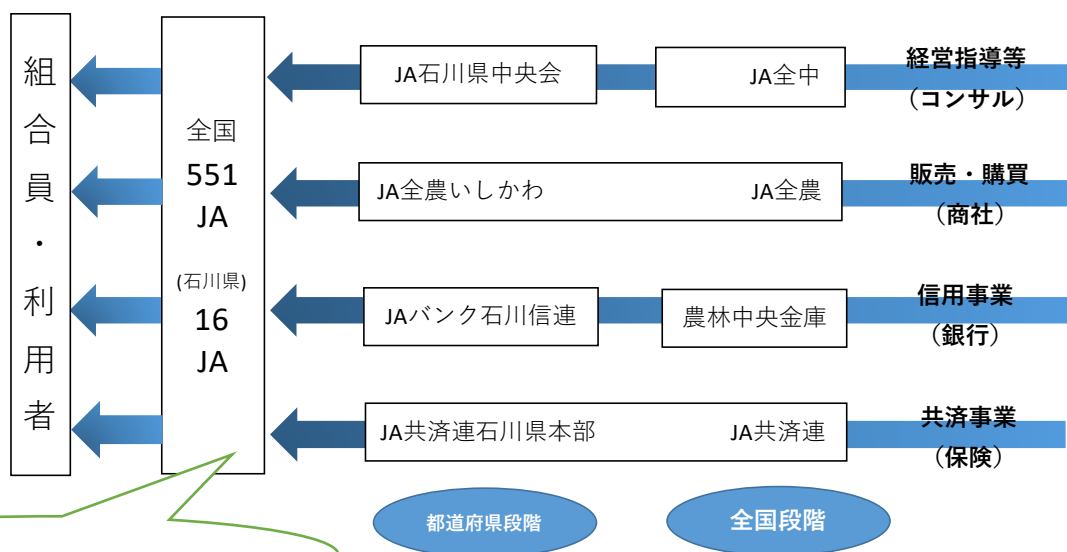
通常「協同組合」であれば組合員(JA の場合は農業従事者)だけが利用するものです。しかし JA は設立以来、「相互扶助」の観点から地域のインフラとして大きな役割を担ってきました。そのため農家以外の方にも事業利用が叶うよう「准組合員制度」を採用しています。一定の条件のもと、JA に出資金を払い込み手続きされた方が「組合員」になることができます。「組合員」は地域社会を共に支える協力者です。

- (1) **正組合員**…農業従事者。JA の最高意思決定機関「総会」での議決権を有します。
(当 JA では「総代会制」を採用。正組合員から選ばれた総代 400 名が総代会の構成員です)
- (2) **准組合員**…農業以外の仕事をしている方。議決権を有さず運営には関与できません。
- (3) **組合員でない方**…JA サービスの一部を利用できます。

④ JA の組織

JAグループ組織図

R4.7現在



JA 金沢中央は 16JA のうちのひとつです

2. JA 金沢中央(金沢中央農業協同組合)について

① 概要

- ・ 上記表の通り、JA グループは概ね 3 段階の組織で構成されています。全国 551 組織ある市町村段階の単位農協(JA)のひとつが「JA 金沢中央」です。
- ・ 単位農協(JA)は石川県内で 16 組織あります。金沢市には駅西近郊を地区とする「JA 金沢中央」と、金沢市一円を地区とする「JA 金沢市」の 2 つの JA があり、あなたは「JA 金沢中央」をご利用中です。

場所	住所(金沢市)	電話番号	業務内容
本 店	赤土町リ 15-1	(076)266-5000(代)	
鞍月支店	南新保町口 86	(076)237-6240	JA バンク事業(貯金・融資・投資信託など)、JA 共済事業(「ひと・いえ・くるま」に関する保障)、購買事業(生産資材や生活物資の供給)など幅広い業務を行っています。
大徳支店	畝田中 1-72	(076)267-1288	
戸板支店	駅西本町 2-1-9	(076)265-5148	
二塚支店	北塚町東 40	(076)249-3478	
三馬支店	久安 6-183	(076)242-7256	
米丸支店	新神田 5-26	(076)291-2215	
地域事業課	赤土町リ 15-1	(076)266-5220	農機具・肥料など生産資材はもちろん、車や LP ガスなど生活物資まで幅広く取り扱います。
地域事業課 (営農部門)	赤土町リ 53-1	(076)266-5003	営農指導や農作業受託、朝市、生産者部会など、農業に関する組合員の幅広い要望に対応します。
食販課	赤土町リ 15-1	(076)268-8300	組合員が丹精込めて栽培したお米を全量買い取り、「金沢おとめ」など精米商品を販売しています。
(株)アクティブ 中央サービス	赤土町リ 4-2	(076)266-1127	不動産部門を扱う、JA 金沢中央の 100%子会社です。

② JA 自己改革

- ・ JA グループでは 2014 年より「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を目的とした「JA 自己改革」を実施中です。
- ・ 都市近郊を地区とした JA 金沢中央では組合員の農作業受託・農地保全、全支店での「ふれあい朝市」の開催など、地域性を活かした「JA 自己改革」に取り組んでいます。



③ 特産物

- ・ 米、すいか、だいこん、梨など
- ・ 加賀野菜では、さつまいも「大徳金時」、「金沢春菊」、「二塚からしな」を生産しています。
- * 当 JA の 6 次産業化商品
 - ・ 「金澤犀華」大徳金時本格芋焼酎
 - ・ 「二塚からしなドレッシング」二塚からしなの種でつくったマスタードが原料
 - ・ 「金沢美人 純米吟醸 あまくち」特別栽培米コシヒカリ「金沢美人」を原材料とした純米酒
 - ・ 「金沢おとめパックごはん」石川県産コシヒカリ使用

3. JA 金沢中央をご利用の皆さまへ

① JA に積極的に関心をお寄せください。

現在 JA を利用されている方も、これからの方も…JA については意外に知らないことが多いかも。

広報誌「ふれあい通信」やホームページ、Instagram等をチェックして、まずは JA 事業や活動に興味を持っていただけると嬉しいです。
ご意見やご要望はお気軽にお寄せください。



ホームページ
(広報誌バック
ナンバー掲載
あり)



インス
タ
グラム

② 興味を持っていただけた皆さま！

「農業振興の応援団」という意識で JA 金沢中央を共に盛り上げましょう♪

- ✓ 「食べて応援」してください！
地元農産物や加工品を知り、積極的に食べることで、農業者の生産意欲が増します。
- ✓ 「伝えて応援」してください！
「朝市をやっているよ」「このレシピがお勧め」など地元農産物に関する情報を広く知らせることで、他の人にも食べてもらえる機会が増え、農業生産の拡大に繋がります。
- ✓ 「参加・利用して応援」してください！
JA 主催行事に参加したり JA 事業を利用することで、農業者の支援に繋がります。

③ 主な組合員特典(組合員でない方は加入の検討材料としてください)

- ✓ 毎年度の事業活動により剰余金が出た場合、総代会の決議により出資金に応じた出資配当金および事業利用分量に応じた利用高配当金をお受け取りいただけます。(注;事業実績によってはお受け取りいただけない場合があります)
- ✓ 事業利用を通じ持続可能な地域農業・地域社会の発展に貢献できます。
- ✓ 組合員限定の金融商品等をご利用いただけます。また「ふれあい展示会」でのお買い得品の購入、「各種友の会(組合員でない方も一部加入可)」へ入会いただくことで、ゴルフ、グラウンドゴルフ、ウォーキングなどの企画にも参加できます。また提携葬儀社での葬祭を「組合員価格」でご利用いただけます。